第四講　選択肢への対応　その１《評論》テーマ「文学論・俳句論」

次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

鶏頭の十四五本もありぬべし　　正岡子規

この句を支えているものは、純真無垢の心の状態が摑み取った一小宇宙の明瞭な認識であって、そこには何の混乱も曇りもない。十四五本の強健頑丈な植物の群立が病子規の消えなんとする生命を圧倒すると西東三鬼（俳人　一九〇〇～一九六二年）は言う。これは「自己の生の深処に触れた」という誓子（山口誓子。俳人　一九〇一～一九九四年）説の延長の上に述べられたもので、面白い意見だが、死までにまだ三年を余す子規をあまりに瀕死に追いこんでいるきらいがある。むしろ面白すぎる説である。「あわれ、鶏頭は十四五本もあるであろうか」と言う誓子があまりに病者の感傷にもたれすぎているのと同じように、三鬼も病者の論理を前提に置きすぎている。だが僕がこの句から受け取るものは、反対に健康さそのものであり、死病の床にあってなお生きよう凝視めよう描こうと願うたくましい意志だ。無骨に強健を誇る鶏頭に、子規の生命は圧倒されてもおびやかされてもいないし、まして狂っても混乱してもいないのである。むしろそのたくましさに子規の生命は憑り移っている。両者がたがいに映発し合って一体なのだ。それが子規の句の無邪気さであり、健康さであり、たくましさなのだ。誤解を怖れないで言ってみれば、子規の身体の状態は、この句になんらの決定的な影響を及ぼしてはいないのである。

（山本健吉「俳句の世界」）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問１　傍線部「子規の身体の状態は、この句になんらの決定的な影響を及ぼしてはいないのである」とあるが、筆者がそのように考えた理由として最も適当なものを、次のうちから一つ選べ。

① 子規の病状はほぼ安定しており、鶏頭との精神的一体化は、実際の病状とは無関係になされたといえるので。
② 子規が鶏頭と一体化し、鶏頭の健康な生命力を表現しえたのは、病状のよしあしと直接には関係ないので。
③ 子規が病床にあったことは事実だが、鶏頭と見事に一体化することによって、病気を忘れることができたので。
④ 子規が精神的に鶏頭と一体化しえたのは、すでに死を覚悟し、病気とは無縁の境地に到達していたので。
⑤ 俳句はもともと、作者の身体の状態とは切り離されたところに成立するものであり、病気などとは無関係なので。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第四講　その１　知識モノ解説

文学史・人物解説

●筆者　山本健吉＝やまもと　けんきち（一九〇七～一九八八年）長崎県生まれ。慶應義塾大学文学部国文学科卒。文芸評論家。

○正岡子規＝まさおか　しき（一八六七～一九〇二年）今の愛媛県生まれ。東京帝国大学国文科中退。俳人、歌人、文芸評論家。その作品は、写真のスナップショットみたいに対象をそのままとらえた「写生句」「写実の俳句」と評されることが多い。

○西東三鬼＝さいとう　さんき（一九〇〇～一九六二年）俳人。

○山口誓子＝やまぐち　せいし（一九〇一～一九九四年）俳人。

語句

鶏頭＝けいとう→花の名前。ニワトリのとさかのような花を付けるヒユ科の植物

純真＝じゅんしん→心が清らかであること。邪心（じゃしん）がないこと

無垢＝むく→心身に汚れ（けが）がないこと。純粋なこと

きらい＝嫌い→好ましくない傾向があること

無骨＝ぶこつ→みがかれていない荒々しさ。ごつごつした感じ。武骨とも書く

映発＝えいはつ→光や色彩が映りあうこと。影響しあうこと

無邪気＝むじゃき→悪意がないこと。子供のようにあどけなくかわいいこと

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第四講　選択肢への対応
その2《評論》テーマ「写真論」

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

一九四〇年頃、ニューヨークでひとりの写真家が妙(みょう)なことを思いついた。その名をウォーカー・エヴァンスという。中西部に生まれ、パリに留学したこともあるエヴァンスは、特にアメリカ中西部の貧困地域を撮影したことで知られる。アメリカのドキュメンタリー写真に大きな影響を与えたひとりとして知られるが、その彼がニューヨークの地下鉄にカメラを隠して乗り込み、目の前に座る乗客にむかってひそかにシャッターを切ったのだ。今日『サブウェイ・フォトグラフス』として知られるこの写真は、撮影後二〇年あまりのあいだ写真家のアトリエに眠り続け、一冊の写真集として A日の目を見た のは一九六〇年代のはじめだった。なぜかくも長いあいだ発表されなかったか、その理由は明らかでないが、 B写真家の意図(いと) はいくつかの文章で伝えられている。地下鉄のなかに乗ってくる人々という被写体(ひしゃたい)の偶然性、そして撮影側の動きがほとんど介在しないという、一種の自動性に興味をもって撮影したらしいのである。

エヴァンスはそれまでキューバやアメリカ南西部といった、広い領域を対象にした写真家である。それにひきかえ地下鉄という閉鎖空間の誰が前に座るかわからないという状況は、自由度という点で［ C ］な撮影条件だろう。しかもファインダーを覗(のぞ)くことなく相手に気づかれずに撮らなければならないのだから、控(ひか)えめながら完璧(かんぺき)な構図を常とした写真家にとっては、自ら拘束(こうそく)を課したともいえるような作業になる。

写されている乗客は老若男女(ろうにゃくなんにょ)さまざまだが、いずれも上着かコートを着ており、季節を感じさせる。写真家自身もコートの下にカメラを隠し、レンズを覗かずにシャッターを切ったのだろう。向かい合うシートの間隔(かんかく)は一定だから、正面に座った人を撮るかぎり、焦点距離は一定でよい。電車に乗っている人間独特の表情が克明(こくめい)に捉(とら)えられていて、ほとんど同じ構図が続くのに飽(あ)きない。実にいろんな人がいる。じっと見ていると見知らぬ乗客の人生が透(す)けて見えてくるような気さえする。

正真正銘(しょうしんしょうめい)の盗撮写真集でありながら、見事な都市の自画像になっているのは、やはりエヴァンスの天才なのだろう。もちろ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ん発表されている写真は、実際に撮影されたなかから選択されているが、それは美学的な意図や主題によるものではないと写真家自身は書いている。ブレずにちゃんと写っているコマを選んだということだろうか。暗い車内での撮影は、予想以上に失敗が多かったのではないかと想像できるが、完成された作品は歴史的な価値を認められている。

（港千尋（みなと ちひろ）『見知らぬ乗客のための写真の歴史』（ウェッジ選書）より）

問１　傍線部Ａ「日の目を見た」の説明として最も適しているものを、次の中から一つ選び記号で答えなさい。

① それまで埋もれていたものが初めて世間に知られる。
② 無価値とされていたものの真価が理解されるようになる。
③ あまり人気がなかったものが一転して脚光をあびる。
④ かつて勝ち得ていた高い評価をもう一度獲得する。

問２　傍線部Ｂ「写真家の意図」について、『サブウェイ・フォトグラフス』を撮った意図の説明として最も適しているものを、次の中から一つ選び記号で答えなさい。

① アメリカ中西部やキューバの貧困地域の撮影と、その貧困救済のための資金集めにつなげようとのねらい。
② 二〇年あまりという長い期間公表をひかえることによって、かえって世間の注目を集めようとしたこと。
③ 被写体の偶然性と撮影の自動性から、従来とは異なる写真を撮ろうとする美学的なねらい。
④ 地下鉄で誰が被写体になるかわからないという偶然性と、撮影の自由度の限定にかえって関心をもったこと。

問３　空欄［Ｃ］にあてはまることばとして最も適しているものを、次の中から一つ選び記号で答えなさい。

①　類似的　②　必然的　③　論理的　④　対照的

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第四講　その2　知識モノ解説

文学史・人物解説

●筆者　港千尋＝みなと　ちひろ（一九六〇～）早稲田大学政治経済学部卒。写真家、著述家、多摩美術大学教授。

○ウォーカー・エヴァンス（一九〇三～一九七五年）アメリカ、ミズーリ州生まれ。ウィリアムズ大中退、フランスのソルボンヌ（パリ第一大学）に留学。写真家。

語句

ドキュメンタリー↔フィクションではなく事実を記録した作品

アトリエ→芸術家の仕事場。工房。スタジオ

介在＝かいざい→あいだにはさまること

構図＝こうず→被写体になるものの配置やバランス、全体のかたち

拘束＝こうそく→縛り。自由を制限すること

克明＝こくめい→細かいところまでいきとどいて鮮明であること

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習問題　第四講

次の傍線部にあたる漢字を、次の選択肢から選びなさい。

（ア）頑ジョウな植物が群立している。　①状　②情　③条　④醸　⑤丈

（イ）センチメンタルな感ショウにひたる。　①症　②掌　③傷　④賞　⑤称

（ウ）強健でブ骨な様子の植物である。　①部　②無　③分　④侮　⑤舞

（エ）子供たちが無ジャ気に遊んでいる。　①斜　②邪　③者　④蛇　⑤謝

（オ）身体は何のエイ響も受けていない。　①映　②栄　③営　④影　⑤鋭

（カ）地下鉄の乗客をヒ写体に選ぶ。　①非　②費　③被　④比　⑤陽

（キ）広い領域を対ショウにして取材する。　①照　②象　③称　④章　⑤省

（ク）美しく完璧なコウ図を工夫する。　①講　②好　③功　④構　⑤溝

（ケ）地下鉄という閉サ空間で撮影する。　①差　②査　③鎖　④詐　⑤狭

（コ）都市の自画像をコク明に記録する。　①克　②刻　③国　④告　⑤谷

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第四講　選択肢への対応

その１《評論》テーマ「文学論・俳句論」

《本文の対比構造》

主役＝「鶏頭の十四五本もありぬべし」をめぐる筆者の見解

無邪気さ・健康さ・たくましさ

正岡子規の身体の状態は、この句になんらの決定的な影響を及ぼしてはいない

⇕ 主な対比

比較相手＝他の評論家

病者の論理＝正岡子規の病気を強調した批評

西東三鬼

山口誓子

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

《解説》

問１《傍線部説明・選択肢》

傍線部は筆者側の意見です。筆者は、「僕がこの句から受け取るものは、反対に健康さそのもの」とも語っています。これは「十四五本の強健頑丈な植物の群立が病子規の消えなんとする生命を圧倒する」「瀕死に追いこんでいる」「病者の感傷」「病者の論理」などの西東三鬼や山口誓子の解説の正反対です。それで傍線部「子規の身体の状態は、この句になんらの決定的な影響を及ぼしてはいないのである」と語っています。

選択肢を吟味してみましょう。①は「実際の病状とは無関係になされた」はＯＫでしたが、「子規の病状はほぼ安定しており」がマズイです。これでは身体の状態が関係してしまいます。たまたま体の調子が良かった時にこの句を詠んだということになってしまいます。「病者の論理」です。対比混乱の誤りです。③の「病気を忘れることができた」もこれに近いです。そもそもこの俳句と病気は関係ないというのが筆者の考えなのに、これでは一時的に病気を忘れて元気になったかのようです。これも基本的に「病者の論理」です。

④は「すでに死を覚悟し」が×です。筆者は「死までにまだ三年を余す」と語ってますよ。したがってこれも「病者の論理」です。対比混乱の誤りです。⑤は「俳句はもともと、作者の身体の状態とは切り離されたところに成立するものであり、病気などとは無関係なので」とやってしまい、不当な一般化の誤りです。正岡子規の「鶏頭の十四五本もありぬべし」のことが話題なのに、そこから外れて、そもそも俳句はだれがつくっても身体とは関係ないのだとしてしまいました。「不当な一般化」などという間違いのパターンがあるんだ、ということを知っておいてくださいね。正解は、②の「子規が鶏頭と一体化し、鶏頭の健康な生命力を表現しえたのは、病状のよしあしと直接には関係ないので」です。

模範解答
問１＝②

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第四講　選択肢への対応

その2《評論》テーマ「写真論」

《本文の対比構造》

主役＝写真家ウォーカー・エヴァンスの新しい試み

『サブウェイ・フォトグラフス』
ニューヨークの地下鉄乗客の写真
被写体の偶然性＋撮影の自動性
都市の自画像

主な対比

比較相手＝エヴァンスの従来の仕事

アメリカ中西部の貧困地域を撮影
キューバやアメリカ南西部といった、
広い領域を対象

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

《解説》

問１《傍線部説明・語彙力・選択肢》

傍線部前後に、「一九四〇年頃」に撮影して、「撮影後二〇年あまりのあいだ写真家のアトリエに眠り続け」「長いあいだ発表されなかった」とあります。したがって、「日の目を見た」というのは、「発表」され、「アトリエに眠り続け」る状態から世に出たということです。したがって、①の「それまで埋もれていたものが初めて世間に知られる」が正解です。こうした言いかえや対比が根拠やヒントになるものです。また、それがわかると間違いの選択肢がなぜ間違いかも説明できるようになります。

②は「無価値とされていたものの真価が理解されるようになる」となっていますが、「無価値」と「真価」は本文では比べられていません。③は「一転して脚光をあびる」はＯＫだったのですが、「あまり人気がなかったもの」という比較・対比が×です。

④は「かつて勝ち得ていた高い評価」「もう一度獲得する」のコンビネーションが×です。いずれも正しい対比喪失の誤りです。

問２《傍線部説明・選択肢》

「写真家の意図」は「いくつかの文章で伝えられている」とあります。すぐにその内容が語られていますね。「地下鉄のなかに乗ってくる人々という被写体の偶然性、そして撮影側の動きがほとんど介在しないという、一種の自動性に興味をもって撮影したらしい」ということです。さらに次の段落で、筆者がその意図について解説しています。そこではエヴァンスの以前の仕事と比較しながら、地下鉄車内での撮影が「自由度」の点で縛りがあり、「自ら拘束を課した」ものと語っています。

これらが根拠・ヒントになり、④の「地下鉄で誰が被写体になるかわからないという偶然性と、撮影の自由度の限定にかえって関心をもったこと」が正解になります。

他の選択肢を吟味してみます。①の「アメリカ中西部やキューバの貧困地域の撮影」は、地下鉄写真以前の仕事ですね。違うものを混ぜてはいけません。対比混乱の誤りです。また、地下鉄写真が「その貧困救済のための資金集めにつなげようとのねらい」で撮影されたものかどうか、本文中には記述がありません。なにより、本文に書かれた「意図」の説明に反しています。この点では、記述に反する誤りです。

②の「二〇年あまりという長い期間公表をひかえる」は事実ですが、その「ことによって、かえって世間の注目を集めようと

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

した」かどうかは本文に記述がありません。発表しなかった「理由は明らかでない」と文中にあります。その理由を勝手に推測し決めつけているこの選択肢は記述に反する誤りです。なお、映像の画面では「写真家の意図（赤色）」と区別するために、「二〇年あまりという長い期間公表をひかえること」を第3の色（みどり色）にしてあります。この点では、色違い、つまり対比喪失の誤りです。

③の「被写体の偶然性と撮影の自動性」はＯＫです。しかし、「従来とは異なる写真を撮ろうとする美学的なねらい」は×です。本文には「美学的な意図や主題によるものではないと写真家自身は書いている。ブレずにちゃんと写っているコマを選んだということだろうか」とありますから。記述に反する誤りです。なお、映像の画面では「写真家の意図（赤色）」と区別するために、「美学的なねらい」を第3の色（みどり色）にしてあります。この点では、色違い、つまり対比喪失の誤りです。

問３《空欄補充・選択肢》

問２の解説でもふれましたが、空欄を含む段落は、エヴァンスのかつての仕事との比較になっています。本文に「それまでキューバやアメリカ南西部といった、広い領域を対象にした写真家」とあります。これらと「地下鉄という閉鎖空間の誰が前に座るかわからないという状況」という対比を知らせる表現があります。このように「広い領域」と「閉鎖空間」は「対照的」なのです。正解は④です。英語のコントラストです。ちなみに〝対象的〟だと英語のオブジェクト・オブジェクティブで研究対象にする、意識が向かう対象物にするという意味です。また〝対称的〟だと、図形的に左右のバランスがばっちりというシンメトリの意味ですからね。それぞれ違いを理解しておいてください。

他の選択肢を吟味します。「対照的（正反対＝違うものを比べるという意味）」が正解なのに対し、①「類似的」ではよく似たものを比べる、ならべるという意味になってしまいます。これでは対比混乱の誤りです。「対照的」が英語でコントラストなのに対して「類比的」はアナロジーです。②「必然的」はどうでしょうか。「広い領域⟷閉鎖空間」が正しい対比＝対照でしたね。〝必然的⟷偶然的〟という対比にはなりません。こういう間違いは正しい対比喪失の誤りです。③「論理的」も同様です。〝論理的⟷非論理的・感情的〟という対比ではないからです。はい、正しい対比喪失の誤りです。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

模範解答

問1＝①

問2＝④

問3＝④

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習問題　第四講　模範解答

（ア）⑤　（イ）③　（ウ）②　（エ）②　（オ）④

（カ）③　（キ）②　（ク）④　（ケ）③　（コ）①

解答漢字一覧

（ア）頑丈　（イ）感傷　（ウ）無骨　（エ）無邪気　（オ）影響

（カ）被写体　（キ）対象　（ク）構図　（ケ）閉鎖　（コ）克明

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。